



お弁当にまつわる思い出

「お弁当」という言葉から、各家庭の日常の1コマ、家族の愛情、親から子へと引き継がれる味など…様々な思い出にあふれたエピソードが集まりました。昭和の懐かしいお弁当からキャラ弁まで、涙あり笑いありの思い出がいっぱいです!

毎朝の任務

● 4月から次女の高校入学で、再びお弁当作りが始まりました。幼稚園の頃のように少量では足りないのに、質、量とも工夫して作らなければ! 20分以内で作ることが目標です。(43才 女性)

● 娘に「冷凍食品じゃない方がいい」と言われ、冷凍品ゼロ挑戦中! いつもより30分早起きして気合いを入れて頑張っています。最近はお弁当作りがちょっと楽しいです。(51才 女性)

● 下の子がこの春高校を卒業するまで、我が子がお弁当袋から出した「吉野家」の容器に、「まさかの牛丼?」とざわつく教室。でも、中身のサンドイッチを見たらみんなで大爆笑! ちよつとしたイタズラ心でした。(45才 女性)

● 懐かしいあの味
● 高校生の頃、母が作ってくれた甘くて少々こげのある卵焼きが大好きでした。結婚して食べる機会が減り、とてもさみしく思っていたのですが、このアンケートがきっかけで思い出しました。母にリクエストしてみようかな。(34才 男性)



● 幼稚園の時に祖母が作ってくれたピンクの桜でんぶのお弁当。お弁当箱を開けた時のピンク色や、たっぷりのつた桜でんぶの甘い味わいを今でもしっかり覚えています。小さい頃の家のことや家族の雰囲気まで思い出すこと

るので、お弁当作りも終わりでありませんが、何だか肩の荷が下りた感じです。(55才 女性)

● 3人の息子たちが中高生の頃、毎日のお弁当作りに励んでいました。現在のように冷凍食品の良い物がなく、すべて手作りでした。大変だったけど良い思い出です。(69才 女性)

お母さん、ありがとう

● 母の作るお弁当はいつも彩りが悪くて、あまり好きではありませんでした。でも、母になつた今ならわかる。子どもの発育を

ができて、とても懐かしい味です。(48才 女性)

● 子どもの頃、運動会や遠足は決まって太巻きといなり寿司でした。唐揚げやハンバーグをうらやましく思ったこともありましたが、今は亡き母の大切な思い出の味です。(50才 女性)

● よく母に作ってもらったのは、卵・ひき肉・シヤケのそぼろをのせた3色弁当。懐かしいです。今は私が子どもに作っています。(58才 女性)

● お弁当のおかずといえば卵焼き。母が作ってくれたのは、しょう油を混ぜて焼き上げた黄土色。妻のそれは砂糖を混ぜて焼き上げた鮮やかな黄色。どちらもおいしい! (59才 男性)

● 65年前は、学校の遠足の1番のこちそうは、ゆで卵でした。(72才 女性)

特別なお弁当

● 運動会の時だけ利用するバ

考えて、バランスよく手作りしてくれたんだなあ。反抗ばかりしていたけど、自分が母になってようやく「ありがとう」と素直に言える年になりました。(35才 女性)

● 子どもの頃、母が作ってくれたお弁当はどれも彩りが良く、クラスの皆から「すごい!」とうらやましがられました。今流行のキャラ弁ではなかったのですが、私の好きなおかずを中心に栄養面も考えて作ってくれた母に、とても感謝しています。(42才 女性)

● 高校生になっても大学生になっても、一向に自分でお弁当を作る気配のない娘たち。でも、自分も社会人になってからも母親にお弁当を作ってもらっていたことを思い出し、母への恩返しのため毎日お弁当を作っています。(51才 女性)

● 5人兄弟のうち、長姉と末妹の私は15才離れているのだから、スケルトン型のお弁当箱が大好きで、前日に準備するのが運動会より好きでした。(24才 女性)

● 20年以上前、取引先の会社に勤めていた彼女(現妻)と周囲に内緒で付き合っていた頃のこと。彼女が2人分のお弁当を作ってきてくれて、会社から少し離れた公園で一緒に食べた思い出があります。おいしかったなあ♡ (45才 男性)

● 幼稚園に入ってから初めてのお弁当。バスケットに詰めた主食、おかず、デザートと三段重ねのお花見弁当は料理好きの母の力作。でも時間が全然足りなくて、食べられたのは1段だけでした。(59才 女性)

● 母が何かの事情でお弁当を作れなかった時、弟が父の作ったお弁当を遠足に持っていったことがあります。父の頑張り、遠足の写真でお弁当を食べている弟のうれしそうなお顔をみると、なぜか涙がこぼれました。(60才 男性)

● 娘の幼稚園の運動会。料



が、長姉の中学入学から私の高校卒業までの21年間で、5人の子どもの弁当を作り続けた母には頭が下がる。米粒1つ残さなかつた私を友達に「きれいに食べるねえ」と感心していたが、当たり前のことだった。(56才 女性)

● 私が高校生の時、弁当を忘れて登校し、今は亡き母が片道1時間の距離を届けてくれたことがあります。本当にありがとうございました。(83才 男性)

サプライズ弁当?!

● 高校の時、お弁当用マヨネーズではなく、いつも使っている普通の大きめのマヨネーズがドーンと入っていて、周りの友達にめちゃくちゃ笑われたことを、今でも覚えています。(42才 女性)

● 幼稚園の参観日に、いつもとは違うお弁当箱を持たせてみた。お昼になって皆が色とりどりの可愛いお弁当を広げ始めた時、保護者たちの会話が一瞬

理が得意な夫が前日から仕込み、当日は朝4時に起きて4時間かかって作り上げました。運動会が終わってから娘に、「何が1番おいしかった?」と聞いたら、「小さく握ってあったおにぎりが1番おいしかった!」って言ったのを覚えています。(60才 女性)

切ない思い出もあるわ

● 光が丘公園で家族3人で遊んでいて、自転車にお弁当を乗せておいていたら、カラスに取られて泣いた思い出があります。(10才 女子)

● 学生時代のお弁当の思い出は、いつもカバンの中で傾いてしまつてお弁当が寄つていたこと。そのため、汁物のおかずが入っている時は教科書やノートが茶色に染まっていた。(45才 女性)

● 子どもの頃、母が働いていてお弁当はほとんどありませんでした。さびしく思っていました。(56才 男性)